

# 監査報告書

一般財団法人自衛隊援護協会  
理事長 伊藤盛夫 殿

令和4年5月20日

一般財団法人自衛隊援護協会  
監事 池上均



一般財団法人自衛隊援護協会  
監事 田畑邦雄



## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じ説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸付対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

## 2 監査意見

### (1) 事業報告書等の監査結果

一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

### (2) 計算書類及び附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算書類及び附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

## 3 その他

当該事業年度の監査を行うに際し、前事業年度の事務受託事業において未払費用の計上漏れによる決算修正の申し出があり、検討の結果、前事業年度の計算書類の修正についても適正に示しているものと認めます。 (以上)